

食育推進の評価指標

	指標項目	現状値	目標値
1	食育に関心のある人の割合の増加	72.0%	85%
2	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる共食の回数の増加	—	週11回
3	地域等で共食したいと思う人が共食する割合の増加	—	75%
4	朝食を毎日食べる人の割合の増加	49.8%	60%
5	栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数の増加	月6.0回	月12回以上
6	学校給食における地場産物を使用する割合の増加（金額ベース）	64.2%	70%
7	学校給食における国産食材を使用する割合の増加（金額ベース）	89.8%	93%
8	主食・主菜・副菜を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合の増加	45.4%	50%
9	野菜をほぼ毎日食べる人の割合の増加	69.7%	80%
10	魚介類を週2日以上食べる人の割合の増加	63.5%	75%
11	生活習慣病の予防や改善のために、普段から適正体重の維持や減塩等に気を付けた食生活を実践する人の割合の増加	—	75%
12	よく噛んで食べている人の割合の増加	56.6%	65%
13	食に関する農林漁業体験をしたことがある人の割合の増加	66.4%	70%
14	産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ人の割合の増加	—	80%
15	環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ人の割合の増加	54.1%	70%
16	地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、教わる人の割合の増加	30.0%	35%
17	地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている人の割合の増加	14.8%	20%
18	郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている人の割合の増加	34.7%	45%



第4次松山市食育推進計画

令和6（2024）年度～令和10（2028）年度

基本理念

食に関する適切な判断力を養い、
生涯にわたって健康な心身と豊かな人間性を育む



松山市食育推進キャラクター
「モグッピー」

基本的目標

健康 の視点	生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進		デジタル技術を活用した食育の推進
	《重点的取組》 健康寿命の延伸		
社会、 環境、 文化 の視点	持続可能な食を支える食育の推進		
	《重点的取組》	食と環境の調和	
		生産から消費まで多様な主体のつながりを広げ深める	
伝統的な食文化の保護及び継承			

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

■■ 食育とSDGsの関係性 ■■

SDGs（持続可能な開発目標）は、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

SDGsの目標には、「目標2.飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」、「目標12.持続可能な生産消費形態を確保する」などの食育と関係が深い目標があります。これらを踏まえ、持続可能な食育を推進します。

基本的施策

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ① 家庭・地域での食育の推進 | ④ 食文化の継承に向けた食育の推進 |
| ② 学校・保育所等での食育の推進 | ⑤ 食品の安全性確保等に向けた食育の推進 |
| ③ 生産者・事業者・消費者による食育の推進 | ⑥ 食育推進運動の展開 |

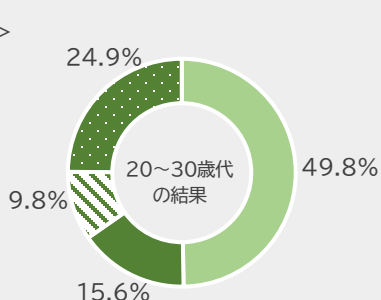
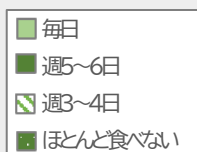
食に関する現状と課題

新型コロナウイルス感染症の影響で日常生活は大きく変化し、外出自粛やテレワークの普及により在宅時間が増加したことで、家庭で食事をする機会が増え、食生活への関心が高まりました。

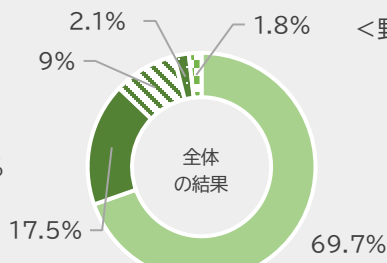
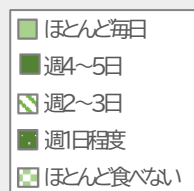
その反面、黙食や孤食による食への意欲低下、経済的不安や物価高騰による食生活の偏りが問題になるなど、健康格差が心配されています。

令和4年に実施した市民意識調査では、朝食の欠食や野菜摂取率の低下、郷土料理や伝統料理の摂取頻度が低い、バランスのよい食事を食べる頻度が低いなどの課題がみられました。

<朝食の摂取状況>

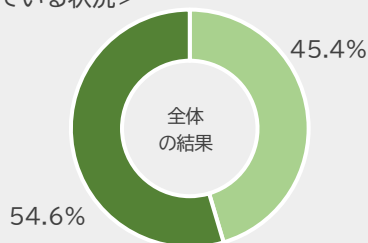
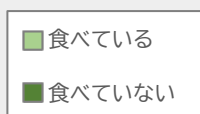


<野菜の摂取状況>

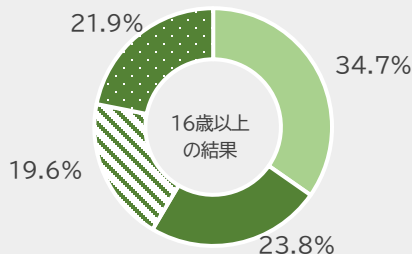
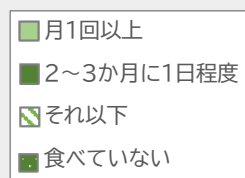


<主食・主菜・副菜を

1日2回以上摂取している状況>



<郷土料理や伝統料理の摂取状況>



基本的施策

食育の推進は、家庭・地域、学校等、生産者・事業者・消費者など、関係分野が相互に連携した取組が求められます。そこで、基本理念・基本的目標の達成に向けては、6つの分野を設定し、具体的な施策の展開を推進します。

1

家庭・地域での食育の推進

- 子どもの基本的な生活習慣の形成
- 望ましい食習慣や知識の習得
- 妊産婦や乳幼児に対する支援
- 歯科保健活動での推進
- 共食の推進
- 多様な生活状況にある子どもに対する推進
- 若者に対する推進
- 高齢者に対する推進
- 従業員等の健康づくりに取り組む事業所に対する支援



2 学校・保育所等での食育の推進

- 食に関する指導の充実
- 給食の充実
- 食育を通じた健康状態の改善等の推進
- 就学前の子どもに対する推進



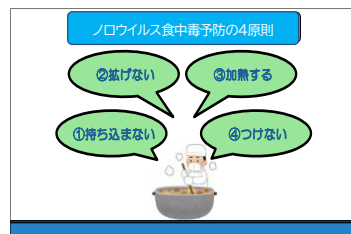
3 生産者・事業者・消費者による食育の推進

- 農林漁業体験活動の促進と消費者への情報提供
- 農林漁業者等による推進
- 地産地消の推進
- 食品ロス削減の推進
- 環境に配慮した食料生産と消費の推進



4 食文化の継承に向けた食育の推進

- 食文化の継承の推進
- 学校給食等での郷土料理等の積極的な導入や行事の活用



5 食品の安全性確保等に向けた食育の推進

- 食品の安全性・栄養その他の食生活に関する情報の提供
- 食品表示の理解促進



6 食育推進運動の展開

- 食育に関する市民の理解の増進
- 食育推進の人材育成
- 食育月間及び食育の日の実施
- ボランティア活動等民間の取組の推進